

スプレー缶・カセットボンベの 出し方が変わります。

スプレー缶・カセットボンベは、不適切な方法で穴を開けると危険な事故を招く恐れがあるため、平成28年4月1日から排出方法を変更します。

	変更前	変更後
排出方法	穴を開けてから出す。	<u>穴を開けしないで出す。</u>

手順① 缶の中身を使い切る。

中身を使い切るか、火気のない風通しのよい屋外で、中身を出し切ってください。

スプレー缶の製品によっては「ガス抜きキャップ」が付いていますので、

「ガス抜きキャップ」を使用してガスを抜くことができます。

※どうしても缶の中身をカラにすることができない場合は、

商品に記載されているお客様相談室や販売元にお尋ねください。

「ガス抜きキャップ」の例



手順② 穴を開けしないで、資源の「スプレー缶・カセットボンベ」に出す。

スプレー缶・カセットボンベは燃えないごみには絶対に入れないでください。

火災事故の原因となり大変危険です。